

再使用禁止

## パワースコープ

### 【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・ニッケル等の成分に対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用しないこと。
- ・使用状況により脱落・破折・変形・作動不良が起こる場合がある。その際はただちに歯科医師の診断を受けさせること。

### 【形状・構造及び原理等】

本品は、次の原材料で構成する。  
・本体(右用/左用):ニッケル、チタン、ステンレス鋼  
・クリンパブルシム(1mm/2mm/3mm):ステンレス鋼

(構造等)

本体



2型

専用六角ドライバー



【六角ドライバーの回転方向】



右用: 上下顎とも、左回りで締める  
左用: 上下顎とも、右回りで締める

### 【使用目的又は効果】

バネ状で矯正力を発生させるために用いること。

### 【使用方法等】

パワースコープの装着  
※使用に先立ち、六角ドライバーを滅菌する。滅菌方法:オートクレーブ滅菌(132℃、5~10分)

- ①パワースコープは、ステンレス製のサイズ.017×.025(装着しているブラケットがスロット.018の場合)、.019×.025(装着しているブラケットがスロット.022の場合)のワイヤーとの使用を推奨する。
- ②チューブカップとロッドカップにおいて、スクリューの先端がナットより飛び出していないことを確認する。
- ③専用の六角ドライバーを用いて、パワースコープを上顎の第一大臼歯近心側のアーチワイヤーに引っ掛ける。
- ④スクリューを締める。(右用と左用では締める際の回転方向が異なる。右用は左回し、左用は右回しで締める。)
- ⑤六角ドライバーを用いて、パワースコープを下顎の大犬歯遠心側のアーチワイヤーに引っ掛ける。
- ⑥上顎同様に、スクリューを締める。
- ⑦スペースを調整するときは、適切なサイズのクリンパブルシムを取り付ける。

パワースコープの取り外し

- ①パワースコープを取り外すときは、まず下顎から、締めたときと反対の方向に回転してスクリューをゆるめる。
- ②次に上顎も同様の手順で取り外す。  
※このときも専用の六角ドライバーを用いること。  
※六角ドライバーは再滅菌することにより、繰り返し使用が可能である。  
※六角ドライバーはマグネットスリーブをつけた状態で使用すること。

### 【使用上の注意】\*

1) 使用注意

- ①推奨サイズより細いワイヤーを使用すると、本品が傾いてしまう場合があるため、推奨サイズ以上のものを使用すること。\*
- ②歯ぎしりの強い患者等、本品に力が掛かる可能性がある場合は使用しないこと。
- ③患者の下顎の中切歯・側切歯が傾斜しているときは、この装置の使用によりさらに傾斜してしまうおそれがあるため、注意すること。
- ④下顎の歯列弓は、下顎前歯の前方傾斜の増大や犬歯の遠心側にスペースができてしまうことを防ぐため、固定すること。
- ⑤下顎前歯のブラケットはマイナストルク(-6から-10)のものが望ましい。
- ⑥使用する前に変形等の異状がないか確認し、異状がある場合には使用しないこと。
- ⑦マグネットスリーブは、150℃以上に加熱すると磁力が低下するので注意すること。

2) 重要な基本的注意

- ①ナット及びクリンパブルシムの脱落に注意すること。本品を装着するとき誤った方向へ回転させるとナットがゆるんで脱落し、誤飲・誤嚥の原因となる。施術の際は細心の注意を払って行い、定期的にスクリューのゆるみがないか、確認すること。又、患者には、診療後にも脱落があり得ることを説明しておくこと。誤飲・誤嚥が起きたときは、ただちに適切な病院にかかるよう伝えておくこと。
- ②本品の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売 : 株式会社バイオデント  
電話番号 : 03-5604-0980  
FAX番号 : 03-3801-7560  
輸入先国名 : アメリカ合衆国  
製造業者 : American Orthodontics  
アメリカンオーソドンティックス

取扱説明書を必ずご参照ください。